



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名 株式会社 ナック

上場取引所 東

コード番号 9788 URL <http://www.nacoo.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺岡 豊彦

問合せ先責任者 (役職名) IR・広報室 室長 (氏名) 小林 貴之

TEL 03-3346-2111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	27,407	11.7	687	4.2	659	1.5	287	△8.1
23年3月期第2四半期	24,530	4.2	660	53.0	649	55.2	312	475.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 267百万円 (△11.7%) 23年3月期第2四半期 302百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	36.72	—
23年3月期第2四半期	38.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	24,788	9,677	39.0
23年3月期	20,259	9,548	47.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,677百万円 23年3月期 9,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
24年3月期	—	25.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	26.00	51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	15.4	3,000	19.1	3,000	19.1	1,600	△20.8	204.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	9,359,625 株	23年3月期	9,359,625 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,523,358 株	23年3月期	1,560,902 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,819,288 株	23年3月期2Q	8,127,377 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
受注の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)におけるわが国経済は、震災によるサプライチェーン寸断など、生産活動の停滞がありました。着実な復旧作業により、緩やかながら回復の方向に向かいつつあります。しかしながら、世界経済の先行きは、欧米の金融市場の不安定さとともに、不透明感を増し、円高は歴史的な水準で推移しています。労働力コストが製品価格に直結する産業においては、生産拠点を海外へシフトせざるを得ず、空洞化の加速によって国内消費へも少なからず影響が懸念されます。

このような中でも、当社グループでは主要部門への積極的な投資と営業活動を行ってまいりました結果、当第2四半期累計期間における連結業績は、売上高27,407百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益687百万円(同4.2%増)、経常利益659百万円(同1.5%増)、四半期純利益287百万円(同8.1%減)となりました。

※住宅事業は、物件の完成引渡し下期にやや偏る傾向があり、第2四半期連結累計期間の売上計上は、相対的に低くなるという季節的要因があります。

セグメント別の業績は次の通りであります。

なお、各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用等519百万円があります。

<クリクラ事業>

「クリクラ」ブランドは、広告宣伝活動、販売促進活動の継続により、飛躍的に認知度が高まり、全国の加盟店数も450社を超えました。

震災以降は、市場において備蓄水としての宅配水に対する認識が深まり、顧客数は大幅に増加して、全国の加盟店が抱えるお客様を含め42万軒を超えました。これに比例して7月、8月の製品水の出荷は140万本を上回り、製造本数は業界最高を記録しました。

これらにより、売上高は6,737百万円(前年同期比42.5%増)、営業利益は352百万円(同115.2%増)と大きく伸長しております。

※「クリクラ事業」は、従来「ボトルウォーター事業」と表示しておりましたが、「クリクラ」というブランド名が認知されてきたことから、今期よりセグメントの名称を変更しております。

<レンタル事業>

ダストコントロール商品は、家庭用市場において、東京都心部・茨城の2拠点でリロケーションを行い、営業効率がアップし新規顧客獲得が進みましたが、業務用市場においては企業の経費抑制傾向は依然として続き、厳しい状況を強いられました。

害虫駆除関連商品は、直営店が積極的な販促活動により着実な伸びを見せ、売上高は前年同期を上回りました。

以上により、売上高5,419百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益658百万円(同21.9%減)となりました。

<建築コンサルティング事業>

名古屋における出店効果も寄与し始め、主力のノウハウ商品の新商品投入も好調な滑り出しを見せております。建築部材販売におきましても、太陽光発電システム販売の反響が浸透し始め、前年同期比で大きく伸長しております。フラット35支援業務なども徐々に実績につながり始め、売上高1,404百万円(前年同期比38.3%増)、営業利益230百万円(同34.5%増)となりました。

<住宅事業>

東日本地域においては、震災による復興需要がありましたが、それとともに業者や職人が需要を賄いきれない状況も見受けられ、工期に若干遅れをきたしております。

しかしながら、引き続き住宅取得減税、低金利等の後押しと、上半期の積極的な出店も寄与し、住宅エコポイント終了後も着実に受注を伸ばした結果、当第2四半期累計受注棟数は1,404棟(前年同期1,150棟)と伸長し、売上高13,847百万円(前年同期比4.8%増)となりました。損益面では、出店費用を加味しましても、営業損失34百万円(前年同期営業利益24百万円)と目標から大きく改善しました。また、受注残は1,420棟(前年同期1,050棟)を抱え、一部工期の遅れを考慮しましても、通期の目標を上回る見通しです。

なお、当第2四半期で店舗、展示場合わせて11店の新規出店を行い、当四半期末の総店舗数は52店舗(43支店、9展示場)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は、24,788百万円となり、現預金の増加、商品及び製品、住宅事業における未成工事支出金等たな卸資産の増加により主に流動資産が増加し、前連結会計年度末に比べ4,528百万円増加しました。

負債総額は、15,111百万円となり、主として、買掛金の増加及び住宅事業における未成工事受入金の増加により前連結会計年度末に比べ4,400百万円増加しました。

純資産は、9,677百万円となり、配当金の支払がありました。四半期純利益287百万円計上等により利益剰余金が増加し、前連結会計年度末に比べ128百万円増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金という」)残高は、前連結会計年度末に比べ1,007百万円増加し3,912百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得た資金は、2,324百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益658百万円に加え、未成工事受入金の増加2,853百万円、減価償却費391百万円等による資金の増加と、棚卸資産の増加2,239百万円、売上債権の増加481百万円、法人税等の支払269百万円等による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、1,084百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出970百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、232百万円となりました。これは主に長・短期借入金の減少84百万円、配当金の支払195百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成23年5月11日に公表した平成24年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成23年11月9日)公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,968,787	3,975,962
受取手形及び売掛金	2,179,292	2,411,931
商品及び製品	722,697	1,814,596
未成工事支出金	1,278,966	2,426,158
原材料及び貯蔵品	80,002	80,816
その他	2,106,502	2,551,763
貸倒引当金	△193,551	△159,570
流動資産合計	9,142,698	13,101,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,829,637	5,169,097
土地	2,375,158	2,396,206
その他(純額)	554,756	730,773
有形固定資産合計	7,759,552	8,296,077
無形固定資産		
のれん	124,310	102,761
その他	154,103	146,887
無形固定資産合計	278,413	249,648
投資その他の資産		
差入保証金	2,219,398	2,295,342
その他	1,327,824	1,302,094
貸倒引当金	△468,045	△456,308
投資その他の資産合計	3,079,178	3,141,128
固定資産合計	11,117,144	11,686,855
資産合計	20,259,842	24,788,514

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,304,720	3,619,782
未成工事受入金	2,063,639	4,917,511
短期借入金	1,222,236	1,512,200
未払法人税等	318,247	399,239
賞与引当金	626,177	720,843
引当金	156,987	141,778
その他	2,136,189	2,226,485
流動負債合計	8,828,199	13,537,841
固定負債		
長期借入金	939,250	564,750
資産除去債務	496,713	517,027
その他	446,949	491,771
固定負債合計	1,882,912	1,573,549
負債合計	10,711,112	15,111,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	794,465	803,606
利益剰余金	8,045,528	8,137,693
自己株式	△2,074,681	△2,027,468
株主資本合計	10,765,311	10,913,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,739	17,641
繰延ヘッジ損益	△2,827	△7,857
土地再評価差額金	△1,246,493	△1,246,493
その他の包括利益累計額合計	△1,216,581	△1,236,708
純資産合計	9,548,730	9,677,123
負債純資産合計	20,259,842	24,788,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	24,530,606	27,407,836
売上原価	14,962,284	16,349,113
売上総利益	9,568,321	11,058,723
販売費及び一般管理費	8,908,254	10,371,221
営業利益	660,067	687,501
営業外収益		
受取利息	8,519	7,125
受取配当金	7,977	9,814
受取地代家賃	6,200	5,287
受取手数料	5,704	7,593
その他	22,548	19,263
営業外収益合計	50,950	49,083
営業外費用		
支払利息	28,303	23,579
減価償却費	5,893	5,405
為替差損	—	34,486
その他	27,077	13,598
営業外費用合計	61,274	77,070
経常利益	649,743	659,514
特別利益		
固定資産売却益	32,000	1,933
営業権譲渡益	8,600	—
投資有価証券売却益	10,753	—
特別利益合計	51,353	1,933
特別損失		
固定資産処分損	6,733	2,780
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	98,673	—
特別損失合計	105,407	2,780
税金等調整前四半期純利益	595,689	658,667
法人税、住民税及び事業税	325,272	370,530
法人税等調整額	△41,995	1,003
法人税等合計	283,276	371,533
少数株主損益調整前四半期純利益	312,413	287,133
四半期純利益	312,413	287,133

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	312,413	287,133
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△10,101	△15,097
繰延ヘッジ損益	—	△5,029
その他の包括利益合計	△10,101	△20,127
四半期包括利益	302,312	267,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	302,312	267,005
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	595,689	658,667
減価償却費	305,641	391,442
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	98,673	—
のれん償却額	14,475	21,549
固定資産処分損益(△は益)	6,733	2,780
貸倒引当金の増減額(△は減少)	20,473	△45,718
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,195	94,665
受取利息及び受取配当金	△16,496	△16,939
支払利息	28,303	23,579
有形固定資産売却損益(△は益)	△32,000	△1,933
売上債権の増減額(△は増加)	△306,923	△481,384
たな卸資産の増減額(△は増加)	△747,374	△2,239,906
仕入債務の増減額(△は減少)	657,224	1,315,062
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,397,442	2,853,872
未払消費税等の増減額(△は減少)	△33,406	△104,522
その他	△190,741	125,939
小計	1,810,908	2,597,154
利息及び配当金の受取額	16,573	17,516
利息の支払額	△23,765	△20,548
法人税等の支払額	△354,822	△269,418
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,448,894	2,324,704
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△213,000	△63,000
定期預金の払戻による収入	163,000	63,000
有形固定資産の取得による支出	△660,032	△970,136
有形固定資産の売却による収入	336,000	29,929
無形固定資産の取得による支出	△34,308	△12,405
投資有価証券の取得による支出	△29,530	△9,679
投資有価証券の売却による収入	24,893	—
差入保証金の差入による支出	△167,149	△127,158
その他	2,232	4,578
投資活動によるキャッシュ・フロー	△577,894	△1,084,871
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	129,100	304,464
長期借入金の返済による支出	△529,700	△389,000
自己株式の取得による支出	—	△79
配当金の支払額	△170,465	△195,335
その他	△27,787	47,292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△598,852	△232,658
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	272,148	1,007,175
現金及び現金同等物の期首残高	3,874,036	2,905,787
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,146,184	3,912,962

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	クリックラ事業 (注) 1	レンタル事業	建築コンサル ティング事業	住宅事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,726,305	5,572,210	1,015,190	13,216,899	24,530,606	—	24,530,606
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124	219	—	—	344	△344	—
計	4,726,429	5,572,430	1,015,190	13,216,899	24,530,950	△344	24,530,606
セグメント利益又は損失 (△)	163,859	843,172	171,016	24,383	1,202,432	△542,365	660,067

(注) 1. 「クリックラ事業」は、従来「ボトルウォーター事業」と表示しておりましたが、「クリックラ」というブランド名が認知されてきたことから、セグメントの名称を変更しております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△542,365千円には、セグメント間取引消去・その他調整額35,198千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△577,563千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	クリクラ事業 (注) 1	レンタル事業	建築コンサル テイング事業	住宅事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,737,334	5,419,126	1,404,044	13,847,331	27,407,836	—	27,407,836
セグメント間の内部 売上高又は振替高	137	114	—	—	251	△251	—
計	6,737,472	5,419,240	1,404,044	13,847,331	27,408,087	△251	27,407,836
セグメント利益又は損失 (△)	352,601	658,347	230,080	△34,327	1,206,701	△519,199	687,501

(注) 1. 「クリクラ事業」は、従来「ボトルウォーター事業」と表示しておりましたが、「クリクラ」というブランド名が認知されてきたことから、セグメントの名称を変更しております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△519,199千円には、セグメント間取引消去・その他調整額56,548千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△575,748千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報
受注の状況

セグメントの名称	受注高 (千円)		受注残高 (千円)	
	前第2四半期 平成22年4月1日～ 平成22年9月30日	当第2四半期 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	前第2四半期 平成22年9月30日現在	当第2四半期 平成23年9月30日現在
住宅事業	16,975,200	21,431,889	15,943,416	23,000,134